

平成27年度 事業報告書



60年経っても
変わらぬ想い・・・

60th

目次

【総括】	・・・ 1
【事業報告】	
(1) 地域福祉活動の周知・啓発	・・・ 2
(2) 地域福祉力の向上	・・・ 6
(3) ボランティア活動の充実と住民参加の仕組みづくり	・・・ 13
(4) 地域生活を支える事業の推進	・・・ 19
(5) 市社協の基盤づくり	・・・ 25

1. 総括

平成27年度は、国の社会福祉制度改革による諸制度がスタートし、社会保障の考え方として、自分でできることは自分で行うことを原則に、公的サービスに頼る前に、地域の互助の推進、その上で共助、それでも対応できない場合には公助という「自助・互助・共助・公助」を基本とする旨の整理がなされました。また、生活困窮者支援では相談関係機関が連携を密にし、支援の輪を広げることや介護関係では、高齢者の生活支援体制や介護予防に関わる新たな取り組みに向けた第一歩の年でもありました。

こうした中、草津市社会福祉協議会は、4つの重点事業を掲げ、平成27年度の取り組みを進めました。

1つ目は、地域福祉活動推進の支援については、平成26年度実践学区(山田、老上)の継続支援ならびに地域福祉活動に住民主体で取り組むことの大切さを活動報告書としてまとめるとともに、平成27年度実践学区(大路、渋川)については、継続支援を前提に緩やかな支援を行いました。また、医療福祉を考える会議や地域の福祉課題を解消するための各種会議・研修会等を通じて各学区の地域福祉活動の支援を行いました。

2つ目の中間支援組織(草津市コミュニティ事業団)との連携については、地域サロンを対象に、ロクハ荘・なごみの郷を会場に交流サロン(得とくバスツアー)を試行実施いたしました。お住まいの近くまで送迎バスが行くこともあり申込が多く、お断りをする状況にもなり、参加された方々からも、好評を得たところであり、平成28年度に拡大実施することとなりました。

3つ目の地域支えあい運送支援事業については、実施学区(志津南、山田)への支援を行うとともに、安全運転講習会等を通じて他学区での取り組み機運の向上に努めました。新規取り組み学区はなかったものの、地域支えあい運送に取り組みたい意向のある学区について、今後、具体化に向けた支援を進めてまいります。

4つ目の地域サロンと介護予防支援については、地域サロン実態調査の分析と報告書の作成を行いました。また、地域サロン活動のアイテム・メニューの検討を進め、サロン交流会で紹介するなど普及に努めました。

その他、心配ごと相談や生活福祉資金・生活つなぎ資金の貸付事業、権利擁護事業等をはじめ、学区社協を中心に住民とともに地域福祉活動の取り組みを進めてきました。

このような事業展開を通じて「こころ温かく支えあい 住みつづけたい 福祉のまち・くさつ」の実現に向けて、今後もより一層の取り組みを進めてまいります。

2. 事業報告

(1) 地域福祉活動の周知・啓発

子どもから高齢者まで一人ひとりが尊重され、くらしの課題を他人ごととしない福祉の風土づくりに取り組みます。

●広報紙「社協くさつ」発行事業

1,596,748 円

市社協広報紙「社協くさつ」を年4回発行し、住民の福祉活動に着目した広報・啓発に努めました。

○平成27年6月15日号（No.145）…福祉活動推進員育成講座、市社協事業計画・予算、報告・決算、赤い羽根共同募金助成事業、はいボランティアセンターです！（福祉車両貸出事業）等

○平成27年9月15日号（No.146）…第4回ボランティアフェスティバル、はいボランティアセンターです！（～今日もどこかで、今日も誰かが、ボランティア～）赤い羽根共同募金特集、職員採用試験等

○平成27年11月1日号（No.147）…草津市社協の追憶、おもいをつなぐ送迎支援、はいボランティアセンターです！（とく・得バスツアー、脳トレサポーター養成講座の御案内）、福祉を考える市民のつどい、歳末たすけあい見舞金の申請について、高齢者介護者リフレッシュ事業等

○平成28年3月15日号（No.148）…60周年ありがとう！、社会福祉功労者表彰、草津市社会福祉協議会設立60周年特別表彰、はいボランティアセンターです！（「脳トレ教室」受講者募集）、共同募金ありがとうメッセージ、賛助会員紹介、日赤でんごんばん、ボランティア保険案内等

●「広報くさつ」点字版作成・配布事業

249,000 円

視覚障害があり、広報「くさつ」点字版の配付を希望される方に、毎月1日号を基本に点訳し、郵送しました。

配付対象	配付先人数等	配付数
視覚障害者	4人	48部
障害者福祉センター	1カ所	12部

●ホームページ事業

ホームページに寄附情報を掲載するなどタイムリーな情報を掲載し、地域福祉活動への関心を高めてもらえるよう努めました。また、ページリニューアルを行うため、市民にとって分かりやすく、デザイン性のあるページの作成にむけて協議をすすめ、平成28年5月末にリニューアル完了予定です。

●「ふくちゃん」啓発

ボランティアフェスティバルや福祉を考える市民のつどい、また、市内で行われる様々なイベントに参加し啓発をおこないました。

No.	開催日	内 容	依頼団体
1	平成27年 4月26日(日)	宿場まつり	—
2	5月 3日(日)	湖州平春祭り	湖州平自治会
3	6月 6日(土) 6月 7日(日)	なごみの郷親子の日おたのしみ会	草津市コミュニティ事業団 なごみの郷
4	10月18日(日)	秋桜フェスタ	滋賀自立生活センター
5	10月31日(土)	第4回ボランティアフェスティバル	—
6	11月3日 (火・祝)	第33回青地第二町内会 文化祭	青地町第二町内会文化部
7	11月 7日(土)	福祉を考える市民のつどい	—
8	12月 8日(火)	子育てサークルクリスマス会	志津地区民生委員児童委員協議会
9	12月13日(日)	設立60周年記念式典・祝賀会	—
10	12月14日(月)	志津地区高齢者ふれあいサロン	志津社会福祉協議会
11	12月17日(木)	ニコニコルーム クリスマス	追分にここにルーム

●市社協のしおり作成

91,800 円

賛助会員の募集や研修会等で、市社協の活動を知っていただくために1,000部作成しました。

●福祉を考える市民のつどい（草津市コミュニティ事業団との連携事業）

227,095 円

市民ふれあい秋まつりと合同開催し、地域福祉活動やボランティア活動などを知り、様々な体験を通じて「福祉」について考えるきっかけの場を提供しました。また、第4回ボランティアフェスティバルでも実施した「プラバンでアクセサリ」では、市社協キャラクター「ふくちゃん」のアクセサリづくりをしてもらうなど、市社協の啓発も行いながら、多くの市民の方に喜んでもらいました。

開催日：平成27年11月7日（土）10時～15時

場 所：市役所1階

内 容：

- ・社協事業、地域サロン活動の紹介
(パネル展示や地域サロンの活動紹介、貸出備品の展示、市社協の事業紹介ムービー上映、想いをつなぐタイムカプセル～メッセージを書こう～)
- ・ガチャガチャ募金
- ・民生委員児童委員活動紹介（市民児協主催によるパネル展示）

対 象：市民

参加者：1,800人



●近所力アップ講座（出前講座）

2,894 円

地域に職員が出向き、より身近な福祉の専門職として、住民どうしのつながりや地域福祉活動の大切さを伝えました。

合計参加者：65人

No.	学区	開催日	内容	依頼団体	参加者
1	渋川	平成27年 5月19日（火）	みんなが地域 で楽しく暮らすために	渋川南かがやきクラブ	27人
2	志津	平成28年 2月16日（火）	近所のつながりづくり の大切さについて	岡本町内会	38人

●福祉活動推進員（市民コーディネーター）育成講座の開催

340,000 円

学区社協の担い手や後継者の不足が問題となっている現状を解消すべく、学区社協の担い手、地域の活動者となる「福祉活動推進員」の育成をすすめ、地域福祉活動者の拡大や地域福祉活動について理解者をふやすために講座を開催し、平成23年度からの講座修了生は計148人になりました。

地域福祉を推進するために必要な知識の習得と地域福祉活動の理解を深めていただくための講座として、地域福祉に関心のある方や地域の役員の方などが多数参加されました。地域福祉活動をしていただくために、地域や社会の現状から学んでいただき、回数を重ねるごとに応用的な内容となっていく講座であり、修了者の情報は学区社協会長に伝え、地域活動への参加を呼び掛けました。



【平成27年度福祉活動推進員育成講座】

	開催日	内容・講師	参加者
1日目	8月14日（金）	福祉の風を感じよう！ ～知っておこう変化する社会とコミュニティデザイン～ 講師：神戸女子大学教授 小笠原 慶彰さん	62人
2日目	9月18日（金）	貧困の時代に向き合う ～子どもの貧困から考える～ 講師：佛教大学講師 佐藤 順子さん	64人
3日目	10月 9日（金）	21世紀は心の時代 ～認知症や心の病になっても地域で暮らすこと～ 講師：龍谷大学教授 荒田 寛さん	63人
4日目	11月13日（金）	地域の暮らしの課題と人のつながりの再構築 ～地域福祉活動の大切さとは～ 講師：福井県立大学教授 瓦井 昇さん	50人
5日目	12月17日（木）	私たちのまちの“夢”を語る ～こんな福祉のまちをつくろう！～ 講師：京都ノートルダム女子大学准教授 酒井 久美子さん	51人

今年度新規修了者：26人

（平成27年度に開催した全5講座を受講した者および平成23年度から通年で5講座を受講した者）

平成23年からの学区別修了者数の状況

志津	志津南	草津	矢倉	大路	渋川	老上	玉川	南笠東	山田	笠縫	笠縫東	常盤
15	26	12	10	9	14	5	8	8	25	11	3	1

通年修了者計：147人

●地域福祉活動ステップアップ講座

育成講座での基本的な学習に加え、地域福祉活動に更に踏み込むために必要な知識や技術を身に付けていただき、活かしていただけるような今話題とされている内容のステップアップ講座を開催しました。

【1回目】

開催日：平成27年10月31日（土）

場 所：市社協2階研修室

内 容：目の前にいるこの人を何とか支えたい～ボランティア活動、住民福祉活動で大切なこと～

講 師：桃山学院大学教授 松端 克文さん

対 象：市社協理事・評議員、監事、市議会議員、学区・地区・区民児協会長、ボランティア、平成23～26年度福祉活動推進員育成講座修了者、

平成27年度福祉活動推進員育成講座受講者、地域福祉権利擁護事業生活支援員他

参加者：169人

【2回目】

開催日：平成28年2月25日（木）

場 所：草津市立まちづくりセンター

内 容：介護ってなに？～知っているようで知らなかった本当の話～

コーディネーター：華頂短期大学教授 武田 康晴さん

発表者：草津市老人クラブ連合会 小枝 美代子さん

盲導犬ユーザー 前田 真理さん

対 象：学区・区社協会長、学区・地区・区民児協会長、

平成23～27年度福祉活動推進員育成講座修了者他

参加者：68人



●社会を明るくする運動

90,000 円

法務省の主唱により、すべての国民が犯罪防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築く目的で7月1日の街頭啓発を皮切りに関係機関・団体と一体となり運動を推進しました。

協力団体：草津市、草津保護区草津支部保護司会、草津市青少年育成市民会議、

草津市更生保護女性会、草津市BBS会、草津警察署生活安全課、

草津市青少年補導委員会、草津市教育委員会、草津市学区社会福祉協議会会長会

●草津宿場まつりへの参画

宿場まつりのメイン会場が、草津学区の活動拠点である「ゆかい家」に近いこともあり、今回、「ゆかい家」の啓発、そして市社協の啓発と財源確保を目的とし、広く市民があつまる宿場まつりに参加しました。

開催日：平成27年4月26日（日）

場 所：込田公園、ゆかい家

内 容：ゆかい家にて社協カレーの販売、飲料水の販売、ふくちゃんグッズの販売、ガチャガチャ募金、ふくちゃん啓発

参加者：80,000人（宿場まつり参加者数）

●SO*A I フェスタの参画【新】

草津青年会議所主催の郷土愛や人と人とのつながりを育むことを目的とするSO*A I フェスタに参画し、市社協について多くの人に知っていただくことで、市社協の啓発活動を行いました。

開催日：平成27年7月12日（日）

場 所：鳥丸半島

内 容：無料休憩所の開設

社協事業紹介（スライド上映）

フェイスペイント

ふくちゃん啓発

参加者：4,800人



（2）地域福祉力の向上

くらしの課題を共有し、解決に向けて地域福祉力の向上と住民主体の地域福祉活動の発展をめざします。

●地域サロン活動支援

8,700,061 円

地域サロン活動を通して、高齢者の見守り活動を推進し、身近な場所で支えあう関係づくりができるよう、サロン活動の拡充に努めました。

○平成27年度の地域サロン

- ・町内会設置割合は65.1%
- ・支援員訪問回数は年10回

年 度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
年間20回以上	119グループ	110グループ	106グループ	101グループ	88グループ
年間10回以上	21グループ	25グループ	20グループ	17グループ	20グループ
計	140グループ	135グループ	126グループ	118グループ	108グループ

- ・新規サロン 8グループ
- ・無くなったサロン 3グループ

	平成27年度	平成26年度
年間参加者延べ人数	75,053人	66,097人
年間担い手延べ人数	19,209人	17,464人

【学区別サロン開催状況】

学区・区	年間20回以上開催団体	回数	参加者（延人数）
志 津	8団体	405回	5,417人
志津南	4団体	139回	2,249人
草 津	9団体	604回	8,337人
矢 倉	8団体	441回	6,038人
大 路	9団体	501回	5,765人
渋 川	7団体	342回	4,007人
老 上	10団体	556回	8,131人
玉 川	10団体	399回	4,217人
南笠東	4団体	242回	3,571人
山 田	15団体	781回	8,676人
笠 縫	14団体	697回	9,178人
笠縫東	9団体	200回	2,561人
常 盤	12団体	327回	3,451人
計	119団体	5,634回	71,598人

学区・区	年間10回以上開催団体	回数	参加者（延人数）
志 津	2団体	31回	293人
志津南	0団体	0回	0人
草 津	1団体	12回	116人
矢 倉	1団体	12回	423人
大 路	1団体	12回	96人
渋 川	4団体	57回	603人
老 上	2団体	23回	227人
玉 川	1団体	10回	131人
南笠東	0団体	0回	0人
山 田	2団体	22回	279人
笠 縫	2団体	20回	393人
笠縫東	1団体	14回	197人
常 盤	4団体	72回	697人
計	21団体	285回	3,455人

草津市コミュニティ事業団との連携事業の一環として「ロクハ荘」「なごみの郷」を活用したバスツアーを実施し、地域サロン活動のさらなる充実と活性化を図りました。

【第1回】

開催日：平成27年6月20日（土）

場 所：長寿の郷 ロクハ荘

参加サロン：ひばりサロン（笠縫）44人

サロンひまわり（笠縫）18人

内 容：講座 明治（株）「ユニバーサルフードについて」

演芸 滋賀県演芸学会（待コミュニケーション） ガマの油口上



計62人

【第2回】

開催日：平成27年7月6日（月）

場 所：なごみの郷

参加サロン：楽楽サークル（志津）12人

つつみ元気会（志津）10人

東草津おしゃべりサロン（草津）5人

砂原町健康サロン（草津）27人

ミニふれあいサロン「茶の間」（南笠東）7人 計61人

内 容：講座 明治（株）「ユニバーサルフードについて」

演芸 大阪ガスグループ福祉財団「笑い与健康体操」



【第3回】

開催日：平成27年8月28日（金）

場 所：長寿の郷 ロクハ荘

参加サロン：八千代ほほえみの会（山田）23人

ほのぼのサロン五条松葉会（山田）6人

出屋敷団地「かがやき」（山田）13人

みつつけサロン（山田）5人

サロン南笠ニュータウン（南笠東）4人

内 容：講座 明治（株）「ユニバーサルフードについて」

演芸 落語：エコノボイス滋賀

今泉さんと歌おう



計51人

【第4回】

開催日：平成27年9月29日（火）

場 所：なごみの郷

参加サロン：よし池ほのぼのサロン（老上）19人

南草津団地いきいきクラブ（老上）8人

サロン憩い（矢倉）29人

サロン微笑み矢倉（矢倉）12人

内 容：講座 明治（株）「ユニバーサルフードについて」

演芸 滋賀県演芸学会（待コミュニケーション） ガマの油口上



計68人

【特別編】

開催日：平成27年10月31日（土）

場 所：長寿の郷 ロクハ荘、草津市社会福祉協議会

参加サロン：ほのぼの会北大萱（常盤）19人

「ふれあい広場」鶴の会（渋川）10人 計29人

内 容：ロクハ荘 プロボノ滋賀による手遊びや音楽、手話

市社協 ボランティアフェスティバルへの参加



●地域サロン交流会

96,983 円

日頃の思い、悩みなどを話し合い他のサロンと横のつながりを持ち課題を共有することで、今後の活動に活かしていただくとともに、おもてなしの大切さ、つながることの大切さを学んでいただくことを目的に開催しました。

また、介護予防に視点をのいた活動メニューの紹介を行いました。

開催日：平成28年2月24日（水）

場 所：草津市社会福祉協議会 2階研修室

内 容：「あなたのサロンで音楽会」～ドレミパイプを使ってみんなで演奏しましょう～

講師：音楽療法士 泉 一郎さん

「あなたの健康、守ります」～鍼灸師による健康の話～

講師：鍼灸師 田原 一樹さん

「あなたのサロンにも出張します」

講師：素人演芸よもやま劇場

「あなたのサロンの大切さ・偉大さ」～交流会まとめ～

講師：B-side プランニング 奥村 健太郎さん

参加者：59サロン 128人（男性：50人 女性：78人）



●地域サロン活動備品貸出

41,955 円

地域サロンの活動内容の充実や、地域サロンの啓発を目的としてサロン活動備品の貸出をしました。

地域サロン貸出備品	貸出数
カロム	7 件
輪投げ	1 7 件
回想かるた	1 0 件
唱歌カルタ	9 件
十二支ビンゴ	9 件
フックボールボードセット	6 件
麻雀セット	2 6 件
ビデオ・DVD	7 2 件
ミュージックベル	1 件
トリコロキューブ	5 件
しりとりブロックくずし	2 件
新・十扇	6 件
思い出カルタ	6 件
防災グッズゲーム	2 件
スターカルタ	3 件

歌集「みんなで歌おう」	7 件
パスタマシーン	2 件

●地域サロンアンケート報告書作成

211,720 円

介護保険の改正に伴い、サロンの実態を改めて検証するとともに、新しい展開を考えるためにアンケートをまとめ、報告書を作成しました。

・193冊送付（200冊作成）

●介護予防型地域サロンの検討

181,958 円

介護保険の改正に伴い、介護予防型サロン移行できるよう備品を購入しました。

また、うながしプログラムとして、「げんき・ながいきプログラム」を作成し、地域サロンに配布しました。

●寝たきり・認知症予防助成

90,000 円

草津市老人クラブ連合会が実施する高齢者を対象とする健康増進事業に対して助成し、活動を支援しました。

●障害児者介護者リフレッシュ支援

50,000 円

肢体不自由児者父母の会が中心となり実施する、肢体不自由児者や知的障害児者の家族の心身リフレッシュと介護者同士の交流・情報交換のための支援を行いました。

●知的障害者社会参加自立支援

50,000 円

草津手をつなぐ育成会が中心となり実施する、共同作業所等で働く知的障害者の社会参加を促す交流や余暇活動を支援しました。

●視覚障害児者支援

4,920 円

草津点字グループあゆみ会に情報紙の点訳を依頼し、視覚障害者への情報提供を行いました。

●中途視覚障害者外出支援

10,000 円

草津市視覚障害者協会が実施する、外出歩行訓練事業や交流会事業等を支援しました。

●いきいきふれあい大運動会助成

50,000 円

特定非営利活動法人草津市心身障害児者連絡協議会が主催しているいきいきふれあい大運動会事業へ助成し、活動を支援しました。

●子ども福祉活動助成

65,000 円

草津市子ども会指導者連絡協議会が実施する福祉活動事業へ助成し、活動を支援しました。

●福祉機器リサイクル（貸出事業）

112,000 円

福祉用具の貸出やリサイクル事業を実施しました。

貸出備品	平成 2 7 年度	平成 2 6 年度	平成 2 5 年度
車椅子	1 5 6 回	1 4 0 回	1 4 4 回
補聴器	6 回	9 回	1 0 回

●福祉車両貸出

3,874,047 円

家庭の事情や経済・身体状況などにより病院などへの送迎が必要な方に対して福祉車両を貸出し、登録いただいている送迎ボランティアに送迎を依頼し、安心・安定した生活を送ることができるよう支援しました。平成 2 7 年 5 月には従来の 2 台に変わって、車椅子対応の車両に変更しました。

	平成 2 7 年度	平成 2 6 年度	平成 2 5 年度
ワゴン R/タント 1 号	1 0 0 回	9 1 回	9 8 回
デミオ/タント 2 号	2 0 3 回	2 5 9 回	2 6 7 回

	平成 2 7 年度	平成 2 6 年度	平成 2 5 年度
送迎ボランティア数	8 人	9 人	8 人
送迎依頼者数	1 3 人	1 7 人	1 9 人
送迎対応件数	3 0 3 回	3 5 0 回	3 6 5 回

●地域支え合い運送支援

374,610 円

地域の活動団体が主体となって実施する移動困難者の運送支援事業を支援しました。

志津南学区、山田学区に続き、新たな当事業を実施する学区を募集しました。事業を実施する新たな学区はありませんでしたが、今後、この事業が市内に広がるよう、広報での啓発をはじめ、研修会、安全運転講習会を実施しました。また、現在、事業実施されている 2 学区が、円滑かつ安全に事業実施していただけるよう支援しました。

○安全運転講習会兼研修会

開催日：平成 2 7 年 1 1 月 1 0 日（火）

場 所：草津市社会福祉協議会 大会議室

内 容：

- ・送迎の心得

講師：草津市社協職員

- ・送迎支援を通しての「気づき」

講師：志津南学区社協会長 小野 栄祐さん

山田学区社協会長 岡 顯朗さん

- ・警察署からの専門的指導

講師：滋賀県警察

- ・交通安全教育車『近江ふれあい号』を活用した、運転者への「気づき」

参加者：23 人

○社協くさつ 9 月号で送迎支援の活動紹介

○送迎ボランティアの会議に参加 計 5 回

○運行状況（参考）



	志津南		山田	
事業主体	志津南学区まちづくり協議会		山田学区社会福祉協議会	
実施主体	志津南学区社会福祉協議会		V・ハナミズキ	
年度	平成27年度	平成26年度	平成27年度	平成26年度
利用登録者数	23人	21人	7人	9人
延べ送迎人数	202人	83人	176人	45人
送迎ボラ人数	14人	12人	8人	6人
送迎日数	160日	65日	138日	29日
走行距離	3,108km	1,297km	2,066km	554km
送迎先	近隣病院 診療所 サ高住 歯医者 薬局 市民センター 郵便局	近隣病院 診療所 歯医者 薬局 市民センター 郵便局	近隣商業施設 近隣病院 (診療所含む) 市民センター	近隣商業施設 近隣病院 (診療所含む) 市民センター

●高齢者介護者リフレッシュ

81,253 円

介護者の皆さんが日頃の介護から離れて心身ともにリフレッシュしていただくことを目的に、今年度は「なごみの郷」で実施しました。懇談会や昼食時の交流ではそれぞれが介護についての悩みや思いを話され、「他の参加者の話が参考になった」との声も聞かれました。また参加者にはアロマハンドマッサージ・ビンゴゲーム・ギター演奏の合唱もしていただき、皆さん楽しまれていました。

開催日：平成28年1月13日（水）

内 容：草津市立 なごみの郷 懇談会・アロマハンドマッサージなど

対 象：寝たきりや認知症などの高齢者を現在在宅で介護されている、市内在住の方

参加者：10人

●社会福祉功労者等表彰式典

194,691 円

福祉を考える市民のつどいにおいて、長年活躍している地域福祉活動者やボランティアに対してその功績を称え表彰し、活動を応援しました。

また、社会福祉の向上のため寄附された個人や団体に感謝の意を表彰しました。

開催日：平成27年11月7日（土）

場 所：市役所8階大会議室



	内 容	被表彰者
表彰状	長年にわたり地域福祉活動の推進に尽力された方々	10人
	長年にわたり地域福祉活動の推進に尽力された団体	7団体
感謝状	社会福祉の向上のため寄附いただいた方々	4人
	社会福祉の向上のため寄附いただいた団体	17団体
	社会福祉活動に積極的に協力され、その功績顕著な方々	3人

●草津市社会福祉協議会設立60周年記念式典・祝賀会【新】

188,806 円

1955（昭和30）年に草津市社会福祉協議会が発足し、設立60周年を迎えた今年度は、記念式典・祝賀会を開催し、長年にわたり賛助会費にご協力いただいている草津市内の企業に感謝の意を表しました。また、市内の団体や企業が一堂に会することにより、新たなつながりづくりの機会ともしていただきました。

開催日：平成27年12月13日（日）

場 所：クサツエストピアホテル

表 彰：賛助会員 4企業

出席者：194人



（3）ボランティア活動の充実と住民参加の仕組みづくり

住民どうしがふれあい、いきいきと楽しく活動するボランティアの輪を広め、絆が実感できるまちづくりを推進します。

●ボランティアセンター運営

735,290 円

地域で活躍されているボランティアグループ・個人ボランティアへの相談援助に応じ、ボランティア活動の活性化を図りました。また、ボランティアの支援を必要とされている方とセンター登録されているボランティアとの間で需給調整を行い、ボランティア活動の活性化を進めるとともに、ボランティアに対し新たな活動の場を提供しました。

○受給調整回数 89回

- ・地域サロンからの依頼 10回
- ・団体からの依頼 72回
- ・個人からの依頼 7回

【登録ボランティアの推移】

年度	ボランティアグループ		個人ボランティア	合計登録人数
	グループ数	人数		
平成27年度	319団体	5,052人	15人	5,067人
平成26年度	309団体	4,793人	22人	4,815人
平成25年度	207団体	4,349人	8人	4,357人
平成24年度	159団体	3,512人	11人	3,523人
平成23年度	140団体	3,410人	41人	3,451人

●ボランティア保険加入促進

56,900 円

ボランティア活動が安心しておこなえるよう「ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償する」ボランティア活動保険の加入を促進しました。

保 険 種 類	平成 2 7 年度	平成 2 6 年度
保険の種類	平成 2 7 年度	平成 2 6 年度
ボランティア活動保険 Aプラン	2, 7 1 4 人	2, 3 6 4 人
Bプラン	7 8 3 人	8 1 7 人
天災 A	1 8 人	1 4 人
天災 B	1 2 人	4 8 人
連協加入	5 6 9 人	5 9 4 人
ボランティア行事用保険	2 7 6 件	2 2 4 件
送迎サービス保険	3 件	1 件
福祉サービス総合補償	9 件	9 件

●ふれあい基金活動助成

390,000 円

ボランティア活動の裾野拡大を目的に滋賀県社会福祉協議会より活動助成を受け、下記ボランティアグループに対して助成を行いました。

グループ名	申請内容	助成額
志津南緑化ボランティアの会	竹のこぎり、草刈機、ヘッジトリマーなど、清掃機材	1 0 0, 0 0 0 円
くさつハーモニカクラブ	ピンマイク、アンプ	1 0 0, 0 0 0 円
滋賀ハーモニカ笑好吹	アンプ、スピーカースタンド、マイクコードなど音響機材	1 0 0, 0 0 0 円
ハーモニカクラブ四季	歌集作成	9 0, 0 0 0 円

●収集ボランティア啓発

5,000 円

身近にできるボランティア活動として広めるために、使用済み切手、カード、書き損じはがき、プルトップ、ペットボトルキャップなどの収集に努めました。

○使用済み切手	5 4 件
○使用済みカード	9 件
○書き損じはがき	1 件
○ペットボトルキャップ	1 6 7 件 (1 3 2 5. 8 kg)
○プルトップ	7 3 件

●ボランティアグループ・地域サロン活動リスト作成

173,880 円

ボランティアグループ・地域サロン間で情報を共有していただき、活動の活性化につなげることや、ボランティアの仲間作りに役立てていただくことを目的に作成しました。

ボランティアグループをジャンル別に掲載することで、どのようなグループが市内で活動されているか検索しやすくしました。また地域サロンは学区別にマップを掲載し、市内のどこで活動されているかが分かるようにしました。

○2色刷り600部作成

○配付先：登録ボランティアグループ、地域サロン、
学区社協、学区民児協、市役所、
地域包括支援センター、コミュニティ事業団、
市民センター、図書館、隣保館等



●福祉教育の推進・ボランティア体験教室

29,620 円

ボランティア活動や地域福祉活動の理解を広げるため、ボランティア体験教室や、学校等の福祉教育を支援しました。

	計	車いす体験	点字体験	手話体験	盲導犬の理解
小学校	9校	0回	5回	3回	2回
中学校	2校	0回	2回	2回	0回
その他	3団体	1回	1回	2回	1回
計	11校・3団体	1回	8回	7回	3回

●「よみ～な」の発行

76,917 円

ボランティア活動の支援や情報提供の一環として、3回発行しました。

うち1回はボランティアフェスティバルにおいて「特別号」として、当日に発行しました。

配布先：地域サロン、ボランティアグループ、市内福祉施設、学区社協、学区民児協、
市民センター、シルバー人材センター、隣保館、コミュニティ事業団、図書館、
アミカホール、市関係各機関等

発行号		内容
1	平成27年5月号	県社協ふれあい基金助成、各種民間助成、ボランティア・コラム、リハビリパンツ配布の案内、レイカディア大学募集案内、職員紹介
2	ボランティアフェスティバル特別号	ボランティアフェスティバル当日の各会場の様子、参加者の声、記者の感想
3	平成28年2月号	福祉啓発パネルの案内、報告書・計画書等書類提出のお願い、平成28年度ボランティア活動保険案内、ボランティアグループ紹介

●移動ボランティアセンター

6,388 円

イベントや企業に出向き、ボランティア活動の理解と参加の促進を図りました。

開 催 日	事 業 名	内 容
平成27年 5月8日（金）	オムロンデー	草津市ボランティアセンターの啓発、手話・点字の体験、盲導犬・介助犬の理解、AED体験、車イス体験、高齢者擬似体験、ぞうきん縫い
6月7日（日）	老上学区ボランティアまつり	ボランティア相談・受付コーナー、福祉クイズ、地域サロン備品の紹介、折り紙コーナー
11月7日（土）	福祉を考える市民のつどい	ガチャガチャ共同募金、「ふくちゃん」着ぐるみ啓発、「ふくちゃん」グッズ販売、民生委員・児童委員パネル啓発、地域サロン備品紹介、市社協事業パネル啓発

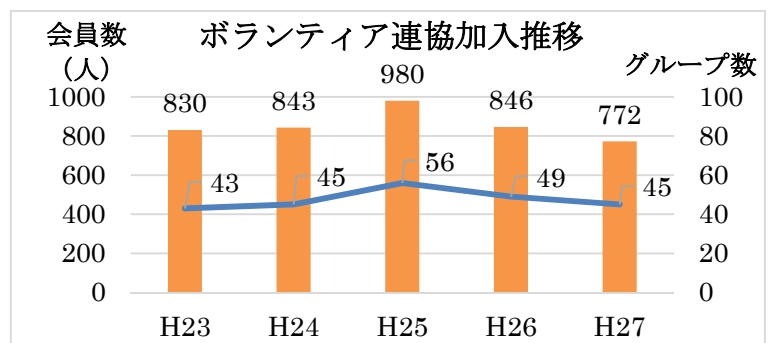


●市ボランティア連絡協議会活動助成

60,000 円

ボランティアグループの横のつながりを強化し活動を広げるため、ボランティア連絡協議会活動を支援しました。

○加入グループ 45グループ
(会員数772人)



●ボランティア団体活動助成

385,000 円

市ボランティアセンターに登録しているグループを対象にボランティア活動の推進を図ることを目的に、1グループに対して5,000円を助成しました。

助成団体数 : 77グループ

●ボランティアフェスティバル

684,154 円

市社協が60周年を迎えるにあたり、時代が流れ、町並みや住む人が変化しても、市社協が大切にしていることは変わらないという想いをもち続ける大切さや、人と人とのつながりの尊さについて、「かわるボクらの かわらぬ想い！」をテーマにボランティアフェスティバルを通じて発信しました。また、地域福祉活動ステップアップ講座を同時に開催しました。

開催日：平成27年10月31日（土）

場 所：市社協

内 容：

- ・ウェルカムアトラクション
- ・想いをつなぐタイムカプセル
- ・ボランティア音楽祭
- ・おもてなしの心とお茶の魅力
- ・各種団体による活動啓発、フード販売
- ・Salon de Shakyō 盲導犬カフェ
- ・リフレッシュコーナー 耳つぼジュエリー／アロマハンドマッサージ
- ・手作りコーナー バルーンアート／紙ヒコーキを飛ばそう
- ・プラバンでアクセサリー
- ・ゆるキャラと写真を撮ろう
- ・命の木 特別展示（日常生活支援ボランティア V・ハナミズキ）

対 象：市民

参加者：800人

運営ボランティア：100人

過去実績：

	実施日	参加者人数	ボランティア数
第4回	平成27年10月31日（土）	800人	100人
第3回	平成26年11月 8日（土）	750人	57人
第2回	平成25年 9月 7日（土）	300人	86人
第1回	平成24年10月27日（土）	300人	49人



●災害ボランティアセンター

87,000 円

平成26年に草津市と災害ボランティアセンターの設置にかかる協定を結んだのを受け、協定書に記されている大規模災害が発生した時の草津市災害ボランティアセンターの運営を円滑に進めるために、実際のセンター設置場所であるさわやか保健センターで訓練を実施し、初めて訓練を行うことで見えてくる不具合・不備などを知り、今後その解決を図ることを目的に実施しました。

また訓練検討委員会を年4回開催し、訓練内容や次年度への課題などを話し合いました。

開催日：平成28年1月30日（土）

場 所：さわやか保健センター

対 象：災害ボランティアセンター運営協議会構成団体

参加者：44人

日 程：



9:00～ 9:05	開会
9:05～ 9:30	災害ボランティアセンターを設営 オリエンテーション（今回の訓練の目的・ポイント等）
9:30～ 10:20～	第1クール設営開始 第2クール設営開始
11:05～11:30	班ごとに分かれて振り返り
11:35～11:45	全体会 各班から発表
11:45～11:55	総評【県社協】
11:55～12:10	訓練検討委員会委員長より総評
12:10～12:20	後片付け
12:20	閉会

●民間助成の支援（意見書作成）

高齢者・児童・障害児者福祉活動を資金面で応援するため、各種機関から助成制度があり、意見書を添付することで民間助成を支援しました。

○地域福祉活動振興基金（内藤基金）助成

【メイプル メイプル滋賀工場】

【「うまれる」＆「うまれるずっと、いっしょ」W上映会 in 南草津実行委員会】

○大和証券福祉財団ボランティア活動助成

【ハッピーズ】

○子ども未来基金子育て支援活動助成

【ひと・まち・夢プロジェクト】

【チャイルドハウス】

【ウエンズ 親子クッキング】

【ウエンズ フェリエ親子あそび】

【くさつ親子de☆冒険遊び場】

【特定非営利活動法人NPO子どもネットワークセンター天気村】

●脳トレ教室サポーター養成講座（草津市コミュニティ事業団との連携事業）【新】85,696 円

草津市コミュニティ事業団との連携事業の一環として「ロクハ荘」と「なごみの郷」で、来年度、脳の健康教室を開催するにあたりサポーターを養成しました。なお、この事業は、認知症予防の事業ではありますが、サポーターとして協力していただくボランティアの発掘や育成も兼ねています。

【第1回】

開催日：平成28年2月10日（水）

場 所：なごみの郷

受講者：10人



【第2回】

開催日：平成28年2月18日（木）

場 所：ロクハ荘

受講者：14人



（４）地域生活を支える事業の推進

①地域福祉権利擁護事業の充実

●自立生活支援専門員、生活支援員による生活支援

4,946,985 円

判断能力が充分でないため、毎日の暮らしのなかで福祉サービスの利用手続きや日常のお金の管理が不安な人が、地域で安心して生活を送れるように支援する地域福祉権利擁護事業の充実に努めました。自立生活支援専門員により相談、契約、支援計画を作成し、生活支援員と共に計画に基づく支援を行いました。

【相談件数】

	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
高齢者	231件（86件）	373件（135件）	148件（99件）	294件	91件
知的障害者	546件（114件）	459件（119件）	222件（44件）	238件	97件
精神障害者	573件（248件）	556件（273件）	313件（150件）	240件	118件
その他	1件（0件）	8件（3件）	3件（0件）	85件	24件
計	1,351件（448件）	1,396件（530件）	686件（293件）	857件	330件

※平成26年度からは、支援員が支援した件数も計上しました。

※（ ）は生活保護受給者からの相談件数です。

【契約人数】

	平成26年度 契約件数 (A)	平成27年度 解約件数 (B)	平成27年度 新規契約件数 (C)	3月末現在契約件数 (内生活保護) (A) - (B) + (C)
高齢者	9人	4人	1人	6人 (3人)
知的障害者	24人	0人	1人	25人 (5人)
精神障害者	13人	2人	1人	12人 (4人)
身体障害者	0人	0人	0人	0人 (0人)
合 計	46人	6人	3人	43人 (12人)

【契約人数の推移】

	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
高齢者	6人	9人	9人	10人	16人
知的障害者	25人	24人	20人	19人	21人
精神障害者	12人	13人	11人	12人	10人
その他	0人	0人	0人	0人	1人
計	43人	46人	40人	41人	48人

【支援回数】

	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
支援回数	745回	736回	690回	736回	721回
内生活保護受給者支援回数	257回	276回	289回	222回	283回

○支援専門員・生活支援員の体制

- ・支援専門員： 3人
- ・生活支援員：24人（男性：7人 女性：17人）

●関係機関との連携

○各利用者のケース会議やケアカンファレンスに随時参加

- ・市高齢者虐待判定・対応方針会議（年／6回）
- ・市権利擁護事例検討会（随時）
- ・地域包括支援センターからの相談 17件
- ・障害者福祉センターからの相談 9件
- ・その他支援機関からの相談件数 7件

●地域福祉権利擁護事業の啓発

○パンフレットを作成し、民生委員児童委員定例会にて周知しました。

○福祉を考える市民のつどいにてパネル展示を実施し周知啓発を行いました

●生活支援員の研修会の開催

生活支援員のスキルアップのための研修会を開催しました。

○生活支援員の研修

(県社協主催研修)

総合相談生活支援基礎研修①

開催日：平成27年6月16日(火)

場 所：県社協

内 容：「社会福祉実践における権利擁護の視点を学ぶ」

「権利擁護を学ぶ」

講 師：(株)なんてん共働サービス 取締役会長 溝口 弘さん

対 象：生活支援員

参加者：8人

総合相談生活支援基礎研修②

開催日：平成27年6月17日(水)

場 所：県社協

内 容：「相談援助の基本」

講 師：同志社大学 社会学部 社会福祉学科 教授 空閑 浩人さん

対 象：生活支援員

参加者：2人

(公益社団法人滋賀県社会福祉士会主催研修)

開催日：平成27年12月12日(土)

場 所：草津総合病院

内 容：「まちで みんなで支える ～あなたの街の後見人～」

講 師：シンポジスト

特定非営利活動法人成年後見センターもだま 所長 園田 まさみさん

草津市山田学区民生委員児童委員協議会 会長 田渕 稔子さん

草津市新堂地域包括支援センター 相談員 的場 正子さん

公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート滋賀支部所属 司法書士

三久保 佳辰さん

コーディネーター

公益社団法人滋賀県社会福祉士会 会員 菅 浩一さん

対 象：生活支援員

参加者：9人

②心配ごと相談・貸付事業の充実

●心配ごと相談所開設

1,237,585 円

住民の皆さんの身近なくらしの相談窓口としての「心配ごと相談所」を開設し、相談機能の充実を図りました。

○月曜日から金曜日に開設しました。

○弁護士相談は、原則第1・第3水曜日に開設しました。

○年4回発行の市社協広報紙「社協くさつ」に毎回掲載し、周知に努めました。

内容	平成 27年度	平成 26年度	内容	平成 27年度	平成 26年度	内容	平成 27年度	平成 26年度
離婚	4件	16件	生計	175件	225件	精神保健	12件	3件
家族	20件	23件	財産	9件	31件	苦情	7件	22件
人権・法律	1件	2件	住宅	1件	10件	職業・生業	35件	2件
事故	1件	7件	消費者問題	4件	1件	医療	1件	0件
結婚	0件	2件	環境	3件	0件	高齢者福祉	1件	2件
年金	0件	2件	児童福祉	1件	0件	教育・青少年	0件	0件
心身障害児童福祉	0件	1件	母子父子福祉	0件	0件	その他	53件	96件
計							328件	445件

●相談員連絡会の開催

年6回開催し、相談員どうしの情報交換やスキルアップのための研修会を実施しました。

○相談員研修会

開催日：平成28年2月4日（木）

場 所：草津市立アミカホール2階

内 容：草津市における生活困窮者自立支援制度の現状と施策について

講 師：草津市社会福祉課

対 象：相談員

参加者：5人

●生活つなぎ資金貸付

3,729,929 円

民生委員児童委員と連携し、一時的に生活困難に陥った世帯に生活のつなぎの資金として貸付けしました。

【貸付相談件数】

	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
貸付相談件数	84件	71件	78件	137件	91件

【貸付状況】

	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
貸付件数	57件	59件	56件	66件	49件
貸付額	2,595,000 円	2,660,000 円	2,510,000 円	2,860,000 円	1,921,500 円

●生活福祉資金貸付

3,904,100 円

生活福祉資金相談員による生活福祉資金の貸付相談や貸付手続きをし、借受人の自立に向けて支援をしました。

【貸付相談件数】

	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
貸付相談件数	77 件	113 件	131 件	164 件	177 件

【貸付件数】

	総合 支援 資金	福祉資金		教育支 援資金	不動産担保 型生活資金	臨時特例 つなぎ資 金	生活復 興支援 資金	計
		緊急小口資金	福祉費					
平成 27 年度	2	2	4	12	0	0	0	20
平成 26 年度	9	4	8	10	1	0	0	32
平成 25 年度	9	9	7	7	0	0	0	32
平成 24 年度	17	12	3	14	2	0	0	48
平成 23 年度	28	14	3	10	0	0	1	56
平成 22 年度	31	13	8	6	0	3		61

③小地域福祉活動における民生委員・児童委員との連携

●草津市民生委員児童委員協議会事務局

毎月 23 日を定例として総務会、必要に応じて総務委員会を開催し、単位民児協の活動を支援しました。また、市民児協に組織されている部会（5 部会 2 委員会 1 連絡会）ごとに担当職員がつき、細やかに対応できるような体制で部会が有効に機能するよう支援しました。

この他、関係機関と連携し、民生委員・児童委員に必要な情報提供やアドバイスをを行い、個別援助活動が円滑に行われるように支援・協力しました。

●独居高齢者電話訪問

99,616 円

70 歳以上の一人暮らし高齢者で話し相手を希望する方に、傾聴ボランティアが電話訪問することで孤立や孤独に陥らないように民生委員・児童委員と連携して支援しました。傾聴ボランティアの情報交換やスキルアップの場として、毎月第 2 金曜日に傾聴ボランティア連絡会を開催し、精神保健福祉士に助言をいただきました。

利用者：10 人 傾聴ボランティア：7 人

	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
電話訪問回数	150 件	157 件	126 件	87 件

○傾聴ボランティア連絡会

精神保健福祉士の久保憲二さんに助言をいただきながら、年 12 回開催し、報告や意見交換を行いました。

●歳末たすけあい配分

5,116,000 円

市内の準要保護世帯に、民生委員・児童委員と協力して見舞金を配布しました。また、一時的に支援が必要な世帯には緊急的な支援として食糧を支給しました。

さらに、福祉施設、団体等へ見舞金を配布しました。

○市内の準要保護世帯への見舞金（対象世帯：525世帯）

○一時的に支援が必要な世帯に、緊急の食糧支援（35件）

○福祉施設、団体等への見舞金（33施設）

④行政・専門機関、福祉専門職との連携強化

●社会福祉推進連絡会議の開催

市健康福祉部との連携を深めるために毎月10日前後に連絡会を開催しました。

（協議内容）

市社協の事業計画、市社協の事業進捗状況、市社協の来年度職員体制、市補助事業の整理、予算執行状況、市の地域福祉活動の考え方、市の来年度事業、市社協の財源状況、市社協の重点事業等

●市くらしのサポートセンターとの連携

生活に関する困り事を抱えている人を様々な形で支援するため、市社協と市くらしのサポートセンターとの間で連携協力体制を確立しました。

●赤十字事業の推進（日本赤十字社滋賀県支部草津市地区事務局）

日本赤十字の社資（社費や寄付金）募集や、赤十字活動の普及を図りました。また、赤十字の活動を支えるボランティアである草津市赤十字奉仕団の活動を支援し、ボランティアフェスティバルや「社協くさつ」にて、奉仕団活動のPRを行いました。

義援金	1,007,900円
社資募集	5,460,533円

●中間支援組織連携

草津市コミュニティ事業団と協議を重ね、市民ふれあい秋まつりと福祉を考える市民のつどいの共同開催をはじめ、とく・得バスツアーや脳トレ教室サポーター養成講座の開催、レンタルねっと☆くさつの総合サイトの設置等の連携事業を行いました。

●社会福祉援助技術現場実習

社会福祉の専門家をめざす学生に、人材育成の一環として実習の場を提供しました。

大学名	人数	実習期間
大谷大学	2名	平成27年10月5日～平成27年11月7日（25日間）

(5)市社協の基盤づくり

①役員と事務局体制の強化

●第三者委員会の設置

苦情対応窓口を設置し、苦情解決の第三者委員を配置しています。

開催日：平成28年3月28日（月）

場 所：市社協1階ボランティア活動室

内 容：・草津市地域福祉権利擁護事業について

・草津市地域福祉権利擁護事業実施に係る滋賀県運営適正化委員会からの助言について

●役員会の開催ならびに研修会の開催

444,000 円

理事会・評議員会・正副会長会を定期的を開催すると共に理事等の地域福祉研修会を実施し、役員体制の強化を図りました。

○正副会長会

開催日		議 案
第1回	平成27年5月21日（木）	【市社協】 ・平成27年度新理事・監事・評議員の候補者について ・平成26年度市社協事業報告および平成26年度草津市社協収支決算について 【市共同募金委員会】 ・平成26年度市共同募金委員会事業報告および平成26年度草津市共募収支決算について
第2回	平成27年10月7日（水）	【市社協】 ・平成27年度草津市社会福祉協議会表彰候補者の決定について
第3回	平成28年2月24日（水）	【市社協】 ・評議員の選任について ・平成27年度市社協2次補正予算（案）について ・平成28年度市社協事業計画（案）および予算（案）について 【市共同募金委員会】 ・平成27年度市共同募金委員会1次補正予算（案）について ・平成28年度市共同募金委員会事業計画（案）および予算（案）について

○理事会・評議員会

(理事会)

開催日		議 案
第1回	平成27年 4月27日(月) ※文書審議	・評議員の選任につき同意を求めることについて
第2回	平成27年 5月11日(月) ※文書審議	・評議員の選任につき同意を求めることについて
第3回	平成27年 5月27日(水)	・平成26年度市社協事業報告について ・平成26年度市社協資金収支決算について
第4回	平成27年 6月 1日(月)	・市社協会長および副会長の選任について ・平成27年度市社協1次補正収支予算案について ・評議員の選任につき同意を求めることについて
第5回	平成27年 6月19日(金) ※文書審議	・市社協設立60周年記念祝賀会の開催につき同意を求めることについて
第6回	平成27年11月 4日(水) ※文書審議	・評議員の選任につき同意を求めることについて
第7回	平成28年 1月14日(木) ※文書審議	・評議員の選任につき同意を求めることについて
第8回	平成28年 3月 2日(水)	・評議員の選任につき同意を求めることについて ・平成27年度市社協資金収支2次補正予算案について ・平成28年度市社協事業計画案について ・平成28年度市社協資金収支案について

(評議員会)

開催日時		議 案
第1回	平成27年 5月27日(水)	・理事・監事の選任について ・平成26年度市社協事業報告について ・平成26年度市社協資金収支決算について
第2回	平成27年 6月16日(火)	・平成27年度市社協1次補正収支予算案について
第3回	平成28年 3月25日(金)	・平成27年度市社協資金収支2次補正予算案について ・平成28年度市社協事業計画案について ・平成28年度市社協資金収支案について

○役員研修会1

「地域福祉活動ステップアップ講座」として、理事・監事・評議員等に研修と市社協事業を実感していただけるように第4回ボランティアフェスティバル内で実施しました。

開催日：平成27年10月31日(土)

場 所：市社協2階研修室

内 容：目の前にいるこの人を何とか支えたい～ボランティア活動、住民福祉活動で大切なこと～

講 師：桃山学院大学教授 松端 克文さん

対 象：市社協理事・評議員、監事

参加者：169人

○役員研修会 2

滋賀県社会福祉協議会が主催するトップセミナーに参加しました。

開催日：平成27年7月2日（木）

場 所：県立長寿社会福祉センター

内 容：社会福祉法人改革と社会福祉協議会の使命～「全社協福祉ビジョン2011第2次行動指針」を踏まえ考える

講 師：全国社会福祉協議会 事務局長 渋谷 篤男さん

対 象：理事、評議員、監事

参加者：8人

○役員研修会 3

湖南地域社会福祉連絡協議会主催視察研修に参加しました。

開催日：平成27年10月13日（火）

場 所：岐阜県大垣市社会福祉協議会

内 容：あんしん見守りネットワーク活動等について

参加者：3人

○役員研修会 4

滋賀県市町社会福祉協議会主催視察研修に参加しました。

開催日：平成27年10月28日（水）

場 所：石川県能美市社会福祉協議会

内 容：住民主体の地域包括ケアシステムについて

参加者：2人

○役員研修会 5

滋賀県社会福祉協議会が主催するトップセミナーに参加しました。

開催日：平成28年2月26日（金）

場 所：びわ湖大津館

内 容：「地域創生の推進について」

講 師：内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局参事官 川野 宇宏さん

対 象：理事、評議員、監事

参加者：3人

●職員会議、職員研修の開催

職員の地域福祉コーディネーターとしてのスキルアップを目的とした研修を実施しました。

また、職員会議では、毎月の事業の進捗状況を確認しつつ、草津市の地域福祉活動の展開や社会福祉の動向等を意見交換する場をつくり職員同士の連携を図りました。

○職員研修の実施 1

開催日：平成27年8月21日（金）

場 所：市社協 小会議室

内 容：介護保険の改正について

講 師：滋賀県社会福祉協議会 地域福祉部長 馬場 八州男さん

○湖南地域社会福祉連絡協議会職員研修に参加しました。（年3回）

○職員会議

毎月職員会議を実施し、事業進捗状況の確認や事業内容の確認など意見交換を実施しました。

●地球温暖化防止推進

1,010 円

- 「ゴーヤーカーテン」を活用し、夏季のエアコン使用量の削減に努め、地球にやさしい取り組みを市民に伝えました。
- 待機時消費電力の削減に努めました。
- ミสปrintの削減やペットボトルキャップ、プルトップ、書き損じ葉書や使用済み切手の回収に取り組み、エコ意識を高めました。

②会員制・会費制の維持発展をめざす取り組み

●「社協くさつ」での情報公開

「社協くさつ」やホームページのみでなく、SNSの活用も含めて積極的に情報発信しました。

●市社協会費

	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 23 年度
一般会員	31,461 世帯	31,819 世帯	30,792 世帯	30,718 世帯	33,355 世帯
	4,719,150 円	4,772,850 円	4,618,800 円	4,607,700 円	5,003,250 円
賛助会員	700.2 口	696.8 口	706.2 口	721.8 口	770.8 口
	3,501,000 円	3,484,000 円	3,536,000 円	3,609,000 円	3,854,000 円
計	8,220,150 円	8,256,850 円	8,149,800 円	8,216,700 円	8,857,250 円

③地域福祉活動推進に要する財源確保

●共同募金（赤い羽根・歳末たすけあい）運動の推進

民間福祉事業の振興を図るために10月1日から12月31日まで、全国的に展開される「赤い羽根共同募金運動」を推進しました。

赤い羽根共同募金	10,434,584 円
歳末たすけあい募金	6,659,221 円
計	17,093,805 円



●入れ歯リサイクル

34,343 円

入れ歯のリサイクルについて周知・啓発し、リサイクル箱を市民センターなどに設置し財源確保に努めました。

●「社協くさつ」有料広告

200,000 円

市社協広報紙「社協くさつ」に有料広告を掲載し財源確保に努めました。

○広報啓発企業

- 6月15日号…木川営農組合、稲田社会福祉士・行政書士事務所、(有)三王都市開発、(株)横江自動車
- 9月15日号…木川営農組合、稲田社会福祉士・行政書士事務所、(有)三王都市開発、(株)横江自動車
草津総合病院
- 11月1日号…木川営農組合、稲田社会福祉士・行政書士事務所、(有)三王都市開発、(株)横江自動車
- 3月15日号…木川営農組合、(有)三王都市開発、(株)横江自動車

●善意銀行・災害復興基金等への寄附金の募集

【寄附金状況】

寄附名	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度	
	寄附金額		寄附金額		寄附金額		寄附金額	
社会福祉推進資金	29件	828,102円 ※寄付車椅子2台 113,000円含む。	17件	1,528,288円	15件	363,002円	11件	245,698円
ボランティア基金 事業	11件	251,087円	14件	309,294円	12件	365,626円	10件	254,423円
善意銀行	10件	274,908円	23件	665,356円	17件	544,714円	18件	448,553円
災害復興資金	2件	104,124円	1件	11,428円	13件	588,750円	13件	657,300円
計	52件	1,458,221円	56件	2,514,366円	57件	1,862,092円	52件	1,605,974円

【寄附物品状況】

- 車椅子 1台
- 食料品 14件
- リハビリパンツ、おむつ等 25件

④学区社協活動をはじめとした地域福祉活動支援

●学区社協会長会の実施（学区社協便覧の作成等）

382,263円

学区社協会長どうしの情報交換や福祉のまちづくりを推進する会議を実施しました。

日 時	主 な 協 議 内 容
平成27年 4月20日(月)	・草津市社会福祉協議会理事・評議員の選任について ・平成27年度補助金申請ならびに請求について ・地域支え合い運送支援事業について
5月20日(水)	・医療福祉を考える会議の設置について ・福祉活動推進員育成講座の開催について ・学区社協便覧の作成について
6月22日(月)	・地域サロン調査報告について ・地域福祉活動の支援強化事業について ・平成27年度草津市社会福祉協議会一般会費・賛助会員について ・敬老会について ・地域サロン補助金の交付について ・地域支え合い運送支援事業について
7月21日(火)	・地域福祉活動の支援強化事業について ・平成27年度草津市社会福祉協議会会長表彰候補者の推薦について ・平成27年度福祉活動推進員育成講座について ・草津市社会福祉協議会設立60周年記念式典・祝賀会について
8月20日(木)	・平成27年度共同募金街頭啓発について ・ボランティアフェスティバルについて

9月25日(金)	・草津市社会福祉功労者等表彰式典の出席について ・学区社協便覧について ・福祉活動推進員育成ステップアップ講座Ⅰの開催について ・送迎ボランティア安全運転講習会について ・ボランティアグループ・地域サロン活動リストについて
10月20日(火)	・草津市災害時要援護者登録制度の要望に対する回答について ・平成27年度新規地域サロンの申請について ・地域支え合い運送支援事業について
11月20日(金)	・平成27年度草津市災害ボランティアセンター運営訓練の実施について ・草津市社会福祉協議会設立60周年記念式典・祝賀会について ・平成28年度市社協事業の考え方について
平成28年 2月22日(月)	・平成27年度地域サロン事業報告書および平成28年度地域サロン事業計画書の提出について ・平成27年度学区・区社協活動推進事業補助金の実績報告について ・平成28年度学区社協補助金について ・地域支え合い運送支援事業について ・民生委員児童委員の一斉改選について ・第3次地域福祉計画について ・平成27年度福祉活動推進員育成ステップアップ講座Ⅱについて

●地域福祉活動助成

6,430,500 円

地域の支えあい活動を推進するための3本柱の活動「福祉の土壌づくり」「活動の担い手づくり」「個別援助活動」を展開する学区社協に対しての補助金を交付しました。また、個人・企業から集まった賛助会費について、学区社協の運営費として助成を行いました。

●地域福祉コーディネーターによる学区社協活動支援

13学区すべてに地域福祉コーディネーターを設置し、学区社協活動に参加協力支援してきました。

学区	平成27年度	モデル学区	医療福祉を考える会議
志津	11回		平成27年度～
志津南	15回		
草津	11回		
大 路	10回	平成27年度～	
渋 川	36回	平成27年度～	平成27年度～
矢 倉	11回		平成27年度～
老 上	45回	平成26年度～	平成25年度～
玉 川	4回		
南笠東	8回		
山 田	53回	平成26年度～	平成25年度～
笠 縫	23回		
笠縫東	6回		平成24年度～
常 盤	6回		平成27年度～
計	239回		

●地域福祉活動推進の支援強化

428,761 円

草津市協働のまちづくり条例の施行に伴い、中間支援組織として地域福祉コーディネータ力を生かした地域福祉活動推進を図るため、「地域福祉活動推進委員会」を設置しました。さらに重点対象地域を選定し、地域福祉活動の推進を支援しました。

また、地域福祉活動者の地域福祉活動に対する理解を深め、そして地域福祉活動の中核である学区社協の大切さを伝えるため、平成26年度に実施した活動を報告書の作成に取り組みました。

○地域福祉活動推進委員会での取り組み

開催日	内 容
平成27年 8月17日(月)	第1回地域福祉活動推進委員会 ・今年度の委員会について ・重点地域に対する取り組みについて ・小地域福祉活動のあ・い・う・え・お（仮）の作成について
平成28年 3月22日(火)	第2回地域福祉活動推進委員会 ・草津市の人口動態について ・重点地域に対する取り組みについて ・「地域福祉活動の支援強化」の報告について ・来年度の委員会について

○モデル学区の取り組み

【老上学区】平成26年度～

（主な事業や活動）

- ・地域福祉推進委員会の開催：定例会（1回／月）の中で開催
- ・おしゃべりカフェ“日曜カフェ きらく”のオープン
（学区社協とVグループの協力で月1回オープン）
- ・徘徊者の搜索・声かけ訓練の実施
（認知症高齢者が徘徊したときの住民による搜索や声かけの訓練を実施）
- ・医療福祉を考える会議の開催
（いきいき老上マップ作成など）
- ・要援護者の把握と支援体制の構築
（福祉懇談会で市から説明）
- ・視察研修の実施：「ちょこっとサポートみその」を視察（東近江市）

（市社協の主な支援）

- ・定例会への出席し助言を行いました。
- ・日曜カフェの立ち上げ相談や準備の手伝いを行いました。
- ・視察研修先や研修内容について、助言や情報の提供を行いました。

※相談支援回数（訪問回数を含む）：延べ45回

【山田学区】平成 26 年度～

（主な事業や活動）

- ・ 地域支え合い運送支援事業の実施
（日常生活支援活動の一つとしてボランティアグループと連携して実施）
- ・ 福祉講座、福祉懇談会の開催
（認知症についての学習会を開催）
- ・ 医療福祉を考える会議の開催
（介護保険事業の理解を深めることや認知症ケアパス作りの推進）
- ・ ふれあい祭りの開催
（定着してきたふれあい祭りで、新たに障害者共同作業所との連携によるブースを設置運営）
- ・ 定例役員会の開催
（会長、副会長、会計、事務局の 7 名で毎月と事業の前後に開催し、事業の企画、運営）

（市社協の主な支援）

- ・ 福祉懇談会や福祉講座など学区社協の事業や活動について、定例役員会での助言や、会長からの相談に応じました。
- ・ 地域支え合い運送支援事業に関して、定期的に事業の推進について助言を行いました。

※相談支援回数（訪問回数を含む）：延べ 53 回

【大路区】平成 27 年度～

（主な事業や活動）

- ・ 第 1 次住民福祉活動計画の見直し
（会長、副会長、事務局が今後の大路区における住民福祉活動について意見交換の実施）
- ・ 福祉委員研修会の開催
（福祉委員についての学習会の実施）
- ・ 高齢者ふれあいサロンの開催
（一人暮らしや高齢者のみ世帯のふれあいの場を提供）
- ・ 視察研修会の開催
（評議員《町内会長など》を対象に高齢者福祉施設の視察）

（市社協の主な支援）

- ・ 第 1 次住民福祉活動計画の見直しのための意見交換での助言をはじめ、福祉委員研修では福祉委員についての講義や視察研修では視察先情報を提供しました。

※相談支援回数（訪問回数を含む）：延べ 10 回

【渋川学区】平成 27 年度～

（主な事業や活動）

- ・第 1 次住民福祉活動計画の見直し
（会長、副会長、会計で 4 回の見直しをして理事会で計画づくりについて意見交換の実施）
- ・地域サロン交流会の開催
（学区内の地域サロンの交流会を開催）
- ・民児協との情報交換会の開催
（連携をテーマに意見交換会の開催）
- ・医療福祉を考える会議の開催
（高齢者の医療や福祉、介護に関する意見交換を実施）
- ・健康福祉講座の開催
（まち協と共催で健康をテーマに学習会を実施）
- ・視察研修の開催
（子ども福祉について学ぶ機会として少年鑑別所で視察研修を実施）

（市社協の主な支援）

- ・住民福祉活動計画の見直しの際、人口の推移等の情報提供を行いました。
- ・医療福祉を考える会議の打合せ会義にも出席し、会議が地域福祉活動を進めるきっかけになるよう助言を行いました。

※相談支援回数（訪問回数を含む）：延べ 36 回

○『地域福祉活動の支援強化』の報告書づくり

【内 容】

- ・報 告：地域福祉活動の支援 ～老上学区社協、山田学区社協、まとめ～
- ・グラビア：「あなたに届けます わたしの好きな くさつのまち・ひと」
- ・特集 1：酒井先生と職員の『小地域福祉活動の「あ・い・う・え・お」』
- ・特集 2：平尾先生の『地域を知る「統計データの加工・読み方」』
- ・特集 3：山下先生の『対話と交流 見守り活動 暮らしの支えあい』
- ・地域福祉活動推進の支援強化の P・D・C・A

●福祉委員設置促進

67,890 円

学区社協との協働により「福祉委員の手引き」をもとに学習会などを開催し、福祉委員活動がより効果的に行われるよう支援しました。

合計参加者：142 人

No.	学区	開催日	内容	依頼団体	参加者
1	玉川	6 月 10 日（水）	福祉委員の役割について	玉川学区社会福祉協議会	30 人
2	老上	6 月 20 日（土）	地域の課題に気づく、 魔法のグループワーク	老上学区福祉委員会	55 人
3	老上	7 月 23 日（木）	地域の中でゆるやかな関係づくりと 助け合い・支え合いをすすめるために	南笠町社会福祉委員会	40 人
4	老上	12 月 6 日（日）	みんなが地域で楽しく暮らすために	矢橋町福祉委員会	17 人

●学区社協の活動拠点「絆」「ゆかい家」への支援

志津南学区と草津学区にある学区社協の活動拠点「絆」と「ゆかい家」が実施する事業、活動に対し、相談支援を行いました。

この事業報告書は、第2次地域福祉活動計画（H24～H28）の進捗・評価の観点から、活動計画の推進項目と整合性を持たせた構成としました。



